

新年会記念俳句会優秀作品

平成十九年 一月二十九日

福 寿 草

秀 作

みなぎ

可憐さに 力漲る 福寿草

田中 悌司

みがきたる 玻璃戸に映る 福寿草

馬場 茂夫

落葉から ひよっこり顔出す 福寿草

丸山 征夫

福寿草 佳き日の近く なりにけり

馬場 信彦

寄せ植えの 根締めに黄色 福寿草

長谷川 晴生

佳 作

突き破る 力欲しきし 福寿草

田中 悌司

健やかに 傘寿さんじゆを迎え 福寿草

馬場 茂夫

母として 我が子に夢告ぐ 福寿草

(長橋)

冬 の 川

秀 作

冬の川 橋走りくる 子供たち

馬場 信彦

改修の 進むふるさと 冬の川

馬場 茂夫

雪降りて 静かなりける 冬の川

丸山 征夫

降る雪を すつと飲みほす 冬の川

佐藤 秀夫

過ぎし日の 怒濤は何処 冬の川

木原 崇

朝霧に 鶴舞い立ちぬ 冬の川

佐藤 栄祐

佳 作

次々と 映す家なし 冬の川

鈴木 武

初風呂

秀作

からだ

初風呂や 八十路の身体 茹であがり 田中 久作
 初風呂や 手のしわしわを かざし見る 丸山 征夫
 初風呂の くもりし窓に 願い書く (長橋)
 初風呂や 願う大吉 湯気の中 星野 健司
 初風呂や 孫とたわむれ のぼせ気味 佐藤 秀夫

佳作

初風呂や 健やかな年 希ひつつ 馬場 茂夫
 嵐溪荘 訛なつかし 初湯かな 永桶 栄資
 初風呂や 子供のごとく 沈みをり 鈴木 圀彦
 初風呂や 孫と一緒に 泡楽し 坪井 正康
 柚子を手に 古希を楽しむ 初風呂や 滝口 恵介

選者吟

良寛の 「いろは」 さはやか 福寿草
 冬川に 浮標ゆらゆら 明日を呼ぶ
 胸張って 孫と初湯を 溢れさす

武藤昭三先生

